



ボランティアだより

No. 202

発行部数 2,000 部

発行日 2019年10月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター
広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階
(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504
(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

祭

安芸区ボランティアまつり

祭

日時 令和元年11月10日(日)10時~15時

場所 安芸区総合福祉センター 3階

「安芸区ボランティアグループ連絡会」では、安芸区民まつりの開催に合わせて、「安芸区ボランティアまつり」を開催します。

ご家族みなさんでぜひ遊びに来てください。お待ちしております。

スタンプラリー(福祉体験コーナー)

- ① 光る(ブラックライト)紙芝居 ② 車いすの介助と操作 ③ 点字体験 ④ 音のない世界の体験
⑤ 手話体験



5か所回って、景品ゲット(^O^) ボランティアの木に体験の感想を書いてね★

その他



- ・筆談 Café
- ・ギッズコーナー
- ・フリーマーケット

・録音体験

etc...



▲かざすとメール送信
につながるよ★

まつりお手伝い募集

★学生さんにおすすめ★

まつりを一緒に盛り上げてくださるボランティアを募集します。

日時:令和元年11月10日(日)9時30分~15時

※午前9:30~12:00、午後12:00~15:00(午前午後のいずれかのお手伝いでもかまいません。)

内容:スタンプラリー受付(台紙を渡す・景品を渡す)、スタンプ係、車いす体験補助 他

申込み:広島市安芸区社会福祉協議会 崎井(さきい)・松井まで

メールでもお申込みいただけます。件名に「まつりお手伝い申し込み」と記入ください。

名前・連絡先もお忘れなく。

スタンプラリー景品募集

ご協力をお願いします♡

福祉体験コーナーの体験を終えた方にお渡しする景品です。

ご自宅にある遊休品・余剰品をご提供ください。

食べ物・割れ物・古着はご遠慮ください。



ボランティアまつりのスロープを作成いただきました。

個人ボランティアの瀬川 保則さんに、ボランティアまつりのスロープを作成いただきました。

瀬川さんは、日曜大工が得意でご自宅にスロープを作られる程の腕前です。

スロープは他区の物を借りていましたが、今年から瀬川さんの作られたスロープがデビューします。

車いす体験コーナーで使用されますので、是非ご覧いただくと共に体験いただきたいです。



▲笑顔の素敵な瀬川さんです。



▲H29 年度ボランティアまつり
車いす体験の様子



▲瀬川さんが作成されたスロープを職員で試乗



▲先日高齢者の1人暮らしの方のお宅で、瀬川さんが庭木の剪定他をしてくださいました。

あきくヤングボランティアスクール 2019

すべて参加できなくても大丈夫♪できるボランティアに挑戦してみませんか？

様々な出会いが待っていますよ。みんなで楽しくやってみましょう♪

対 象:おおむね15歳から25歳までの

ボランティア活動に関心のある人

定 員:20名程度(気軽にお問合せください)

参加費:無料

主 催:広島市安芸区社会福祉協議会

協 力:安芸区ボランティアグループ連絡会

申込み:広島市安芸区社会福祉協議会 崎井・松井



日時	内容	場所
11月9日(土)9:30~12:00	ボランティアまつり事前準備	安芸区総合福祉センター3階
11月10日(日)9:30~16:00	ボランティアまつりで遊びのコーナーを担当してみよう	安芸区総合福祉センター3階
12月7日(土)10:00~16:00	フレンドのつどい (安芸区障がい青年のクリスマス会)のお手伝い	安芸区総合福祉センター3階



みんなで楽しい体験にしよう！！

あきくヤングボランティアスクール 2019 報告

8月19日、20日にヤングボランティアスクールが行われました。今年も多く的高校生、大学生が参加してくれました。

1 日目



昨年の平成30年7月豪雨災害での、安芸区の被災状況や災害ボランティアセンターの活動について学びました。みなさん真剣に聴いていました。



災害の時、自分ならどうするかを話し合いながら決めるクロスロードゲームを行いました。今回は災害ボランティア参加時の行動について各グループで話し合いました。正解のない問いにそれぞれ意見を出し合い白熱した議論になりました。



2 日目

矢野小学校の校長先生にお越しいただき、被災状況や学校再開までの道のりについてお話いただきました。多くのボランティアさんの協力によって、無事学校を再開することができたことがわかりました。



災害ボランティアについて2日間で学んだことを皆で模造紙にまとめました。この模造紙はボランティアまつりで掲示するので、ぜひご覧ください!(^^)

作成者：社会福祉士実習生
県立広島大学 多瑠陽葉
広島文化学園大学 中林寧々

～安芸区ボランティアグループ活動紹介～

朗読グループはる ソーシャルクラブゆめ広場で被爆体験の紙芝居をされました。

ソーシャルクラブゆめ広場(精神障がいの方の居場所づくり)のメンバーの方の希望で、平和学習として、8月22日に朗読グループはるによる被爆体験紙芝居と原爆に関する詩の朗読を聞かせていただきました。

紙芝居は、船越地区社協の前会長 上松敏郎さんの被爆体験を元に、はるさんが紙芝居にされたものでした。

ご家族が原爆で亡くなられ一家を支えたお話が印象的でした。メンバーも貴重なお話が聞けて良かったと感想を述べていました。詩の朗読を聞いて、メンバーの身内の方の被爆体験談も聞くことができ、とても勉強になりました。



グループ名:朗読グループはる

活動内容:視覚障がい者向けオリジナル朗読テープの作成・送付(月1回)

児童館・いきいきサロン・高齢者施設等

訪問(大型紙芝居の上演、絵本の読み聞かせ)

定例会場所:安芸区総合福祉センター3階

定例会日時:第1・3水曜日13:00～16:00

P R:朗読グループはるは、一緒に活動して下さる方を募集しています。

定例会を見学されたい方は、安芸区社協までご連絡ください。

ロマンスグレーCafé 地域デビュー

6月の珈琲マイスター入門講座を受講した受講生で、ロマンスグレーCafé(安芸区ボランティアグループ)が結成し活動することになりました。はじめての活動は、瀬野の原山集会所で高齢者交流サロンをされているチャット会にて行いました。焙煎し、挽きたて淹れたての珈琲を振る舞い、皆さまとても喜んでくださいました。ご要望は、安芸区社協までご連絡下さい。



▲ロマンスグレーCaféです。今日は4人で参りました。

▲フィルターの折り方指導

▲サロンの方も、珈琲を淹れてみました。



▲焙煎機で焙煎です。いい匂い♡

▲マイカップでおいしい珈琲をいただきます。